特118-3
1200501017151
特118
3

関東大震災画帖

井鰭栄助編

国立国会図書館

関東大震災画帖

国立国会
51.8.16
図書館

大正
12.11 3
内交

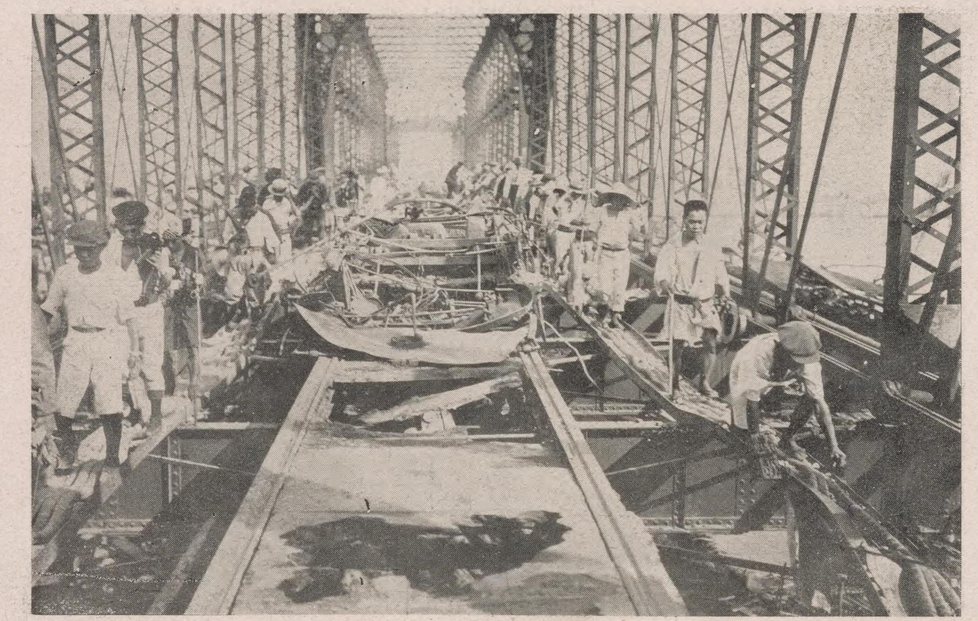
特118
3

大正十二年九月一日午前十一時五十五分轟然たる音響と共に激しくゆれだした地震は刻一刻其威を逞ふし瓦は落ちる壁は飛ぶ器物は倒れてころがる歩行は困難地面は割れる家屋の倒壊相次いで起る遂に巌丈を誇る石造大建築も數多崩壊したのであつた此の間僅かに二分間逃げ後れし者は家屋の下敷となりて無殘壓死を遂げ或は壁に挟まれ梁に押へられてそこにも此處にも悲鳴を擧げて救を求め一大修羅場の場面は展開されたのであつた漸く死を免れたかと思ふと忽ち四方より火が起つた折柄西北の風は強く火勢を煽ふて紅蓮の焔は何者をも燒き盡さん勢ひである市民の狼狽極度に達して一大混亂に落入つた右往左往我先きに逃れんとして親にはなれ子を失ひ逃れても逃れても火の襲ふ所となり遂に力盡きて倒れるあり或は逃げ場を失ひて河中に飛び込みあえなく溺死を遂げ或は火焔に包まれて燒死するもの數知れず阿鼻叫喚至る所に起り焦熱地獄と化してしまつた。斯くして危ふく安全地帶に逃れ出たる者も夜に入りては絶へ間なき激震に怖やかされ雷の如き音響と共に大工場の爆發するもの相次ぎて物凄く風は益々勢を加へはては凄じき大旋風を巻き起すに至つた火は愈々猛り狂ひ火炎渦を巻いて數町に延び火柱炎々として天に冲し遠き避難者の頭上には火の粉板切雨の如くに降り來りて實に悽絶悲絶であつた此恐ろしき大旋風は有名なる本所被服廠跡に於て三万二千人の無殘なる燒死者を出し最も慘鼻を極めたのであります。斯くて二日二ばん燃え通した大火災はさしも全盛を極めたる大建築大橋梁悉く甞め盡して遂に帝都全戸數の七分強を灰燼に歸し横濱市は殆ど全土を燒失してしまつた東京市の罹災四十一万一千戸死者八万四千百十四人を算し傷者行方不明者幾十万あるを知れず横濱の罹災十一万三千戸死者二万四千人其他の地方を合すれば夥しき數に上らん大慘事も今や世界の端てまで響き渡り終生忘るゝことのできぬ古今未曾有の大震災とはなつたのであります。

攝政宮殿下親しく燒跡御視察あらせられて暗涙に咽び給ふ　寫眞は上野公園に於ける殿下×印と向て左より永田市長○湯淺警視總監○宇佐見知事○後藤内相○福田戒嚴司令官○奈良東宮武官長

品川驛へ殺到せる避難者の群集

猛火炎々として東京丸の内に迫る九月一日の光景



焼け落ちた翌日殘骸を傳つて危ふく渡る東京うやの橋

大激震を偲ぶ鎌倉街道の地割れ

東京丸の内に櫛比せる高層大建築の殘骸

猛火の中を必死に逃れ出る貨物列車の避難民

燒野原茫々たる横濱港の全景

見渡す限り一面の焦土と化して

日本橋より三越呉服店方面を望む慘憺たる光景

さしもを全盛を極めし淺草公園活動寫眞街も一面の燒野原と化し僅かにへしし折れたる十二階と
御國劇場の殘骸を留むる慘憺たる光景

破壊し去られた横はま桟橋メリケン波止場

本所被服廠跡に山と積まれた三萬二千人の遺骨

芝浦海岸へ到着したる夥しき食糧品配給の狀態

上野公園に逃れ恐怖の中に夜を明す九月一日の狀態

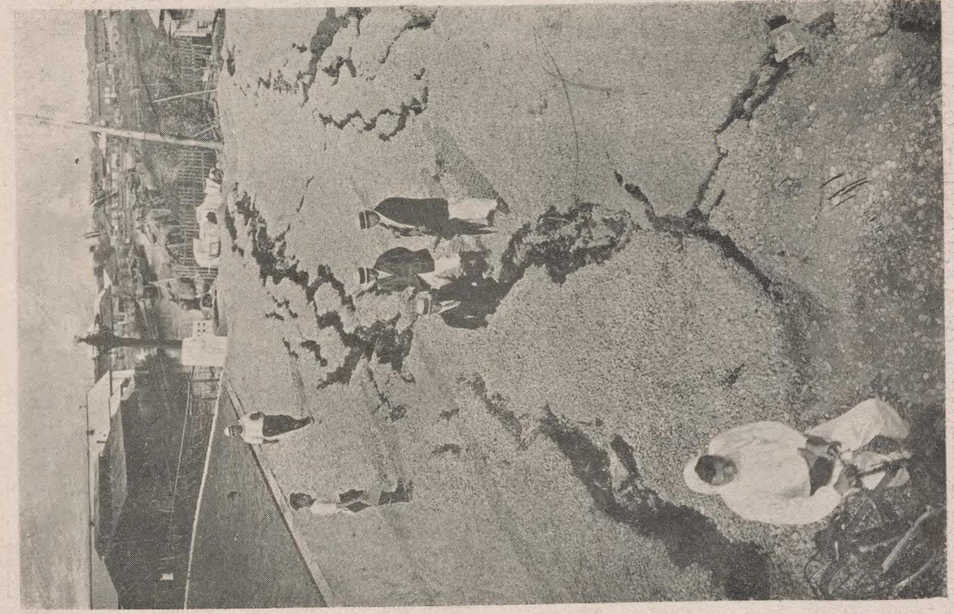
大正十二年九月二十八日印刷
大正十二年九月三十日發行

本郷區森川町一番地
編輯兼發行者　井續榮助

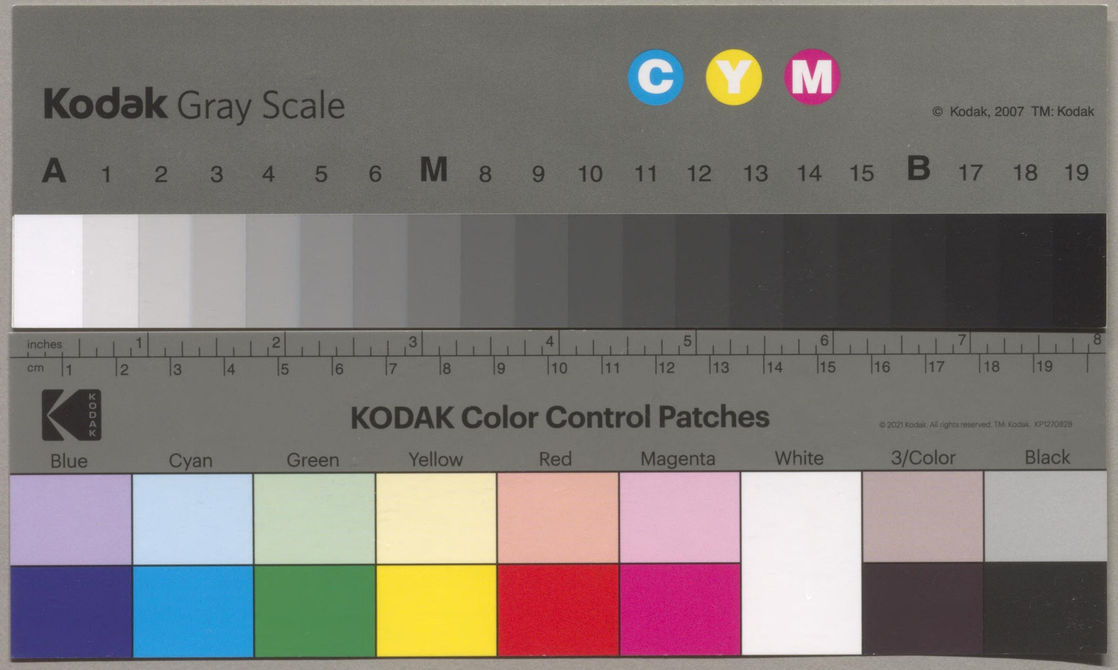
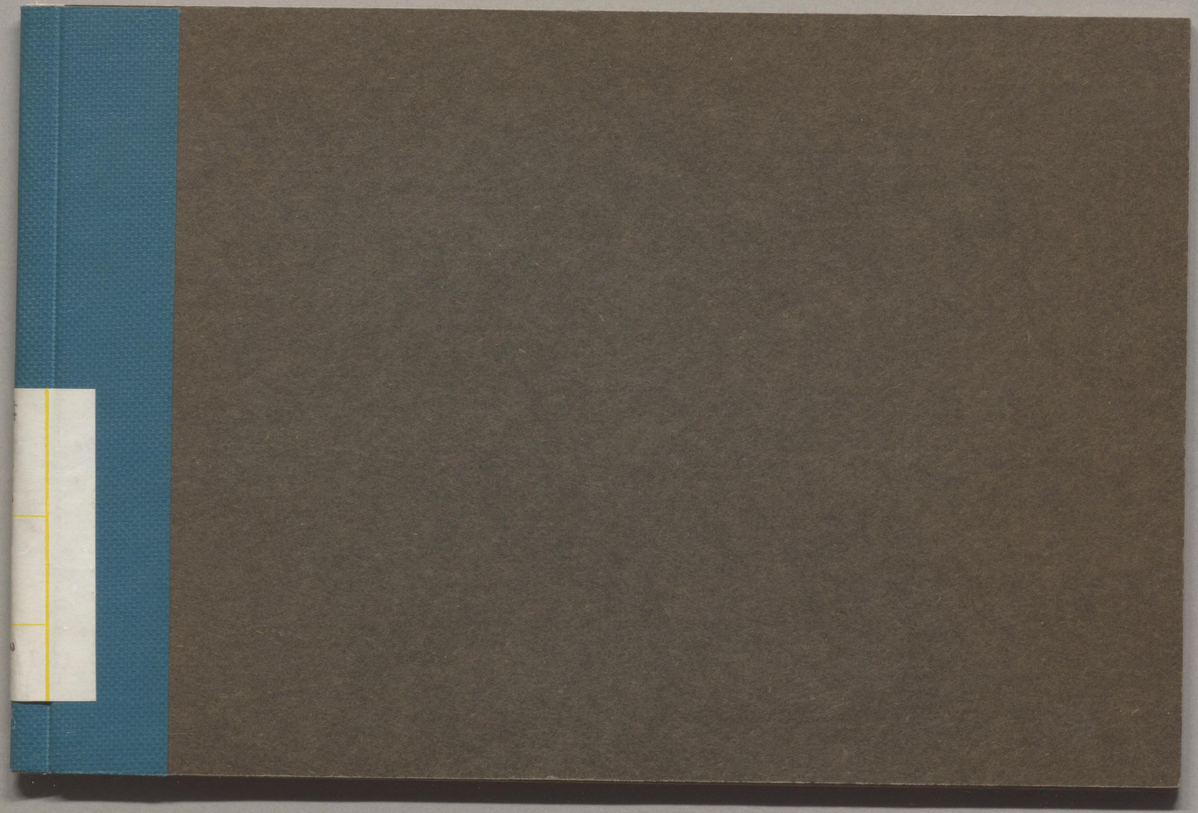
本郷區丸山新町十三番地
印刷者　越川秀吉

本郷區森川町一番地
發行所　文成社
電話小石川二〇一〇番
二〇一一番

横濱厚木街道に於ける大龜烈の光景



東京文成社発行


Kodak Gray Scale
C Y M
© Kodak, 2007 TM: Kodak
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19
inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
KODAK Color Control Patches
© 2021 Kodak. All rights reserved. TM: Kodak. KP1270828
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black